第1 「X RAPIDWeekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease (

発行 青森県感染症情報センター(2014年3月13日)

(青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

I 第 **10 週の発生動向** (2014/3/3~3/9)

青森県感染症発生情報

1. インフルエンザについては、弘前保健所管内に警報が発令されました。八戸、上十三保健所管内では第4週から、東地方+青森市、五所川原保健所管内では第7週から、むつ保健所管内では第9週から警報が継続しています。(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)

(2014年第10週)

2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の 201 人から 235 人と増加しました。

Ⅱ 第 10 週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

	佐申友	東地力	5+青森市	ŗ	以前	J	八戸	五万	斤川原	Ł	+ E	ŧ	3 つ	青森	県計	増減数	東地方	方(再掲)	青森市	(再掲)
	疾患名	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	(自己からの根据)	数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科	(85) インフルエンザ	715	55.0	475	31.7	256	18.3	220	31.4	326	36. 2	298	49.7	2, 290	35.8	104	21	21.0	694	57.8
	(74) RSウイルス感染症	1	0.1			1	0.1			1	0. 2			3	0.1	-5			1	0.1
小児科	(75) 咽 頭 結 膜 熱	5	0.6	2	0.2					1	0. 2			8	0. 2	-1			5	0.6
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.8	14	1.6	12	1.3	2	0.4	6	1.0	3	0.8	43	1.1	-7			6	0.8
	(77) 感 染 性 胃 腸 炎	86	10.8	38	4. 2	47	5. 2	7	1.4	32	5.3	25	6.3	235	5.7	34			86	10.8
	(78) 水 痘	9	1.1	4	0.4	9	1.0			3	0.5	8	2.0	33	0.8	-23			9	1.1
	(79) 手 足 口 病															-1				
	(80) 伝 染 性 紅 班	1	0.1	4	0.4									5		-8			1	0.1
	(81) 突 発 性 発しん	6	0.8	2	0. 2					3	0.5	1	0.3	12	0.3	-6			6	0.8
	(82) 百 日 咳															0				
	(83) ヘルパンギーナ															0				
	(84) 流行性耳下腺炎			4	0.4							2	0.5	6	0.2	-2				
眼科	(86) 急性出血性結膜炎															0				
RIX 1ºT	(87) 流 行 性 角 結 膜 炎					1	0.5							1	0.1	-12				
	(92) クラミジア 肺 炎															0				
基幹	(93) 細菌性髄膜炎															0				
本計	(95) マイコプラズマ肺炎					1	1.0				, The second sec	6	6.0	7	1.2	1				
	(96) 無菌性髄膜炎															0				
	(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)											1	1.0	1	0. 2	1				_

■ は警報<mark>-----</mark>は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

Ⅲ 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患): 八戸1人、五所川原2人、上十三2人、むつ1人(2014年計:52人)
- IV 病原体検出情報 () 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。
 - ・抗インフルエンザ薬剤感受性試験の結果: H26.1/28、2/7に検出されたインフルエンザウイルスAH1 亜型株(弘前2)は、遺伝子解析によりオセルタミビル、ペラミビルの耐性マーカーが検出されませんでした。



麻しん (五類全数把握疾患)

麻しんは「はしか」とも呼ばれ、麻しんウイルス (Paramyxovirus 科 Morbillivirus 属) によって引き起こされ る感染症で、39℃前後の高熱と耳介後部から始まって体の下方 へと広がる赤い発疹を特徴とする全身性疾患です。(参考: IDWR 速報記事)

感染経路は、接触感染、飛沫感染、空気感染で、感染力は非常に強く、有効な予防方法としては 2 回のワクチン接種による 免疫の獲得が望まれます。

全国の患者報告数は 2013 年第 48 週以降増加傾向が続いて おり、2014 年第 1~8 週の累積報告数は前年同時期の 3.3 倍で した。2014 年第 8 週までの報告では、ワクチン接種歴のない患者が多く見られます(図)。

麻しん・風しんワクチンの定期予防接種は、生後 12 カ月 ~ 24 カ月に 1 回及び小学校就学前の 1 年間に 1 回の計 2 回です。

県のホームページでは、予防接種の情報を掲載しています。

(http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/2008-0605-2000-600.html)

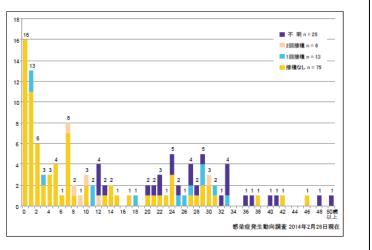


図 全国の年齢別接種歴別累積報告数(2014年第1~8週)

V 県内インフルエンザ情報

第10週の患者報告数は、2,290人で、迅速診断キットによる型別はA型540人、B型1,693人、不明57人でした

警報レベル開始基準値:30人/定点、警報終息基準値:10人/定点、注意報基準値:10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週 保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方					2	2	4	4	8	13	6	19	11	21
弘前	1	1	2	6	6	4	12	84	147	172	283	322	389	475
八戸	2	1	19	39	35	95	236	740	877	697	570	415	346	256
五所川原				1	3	4	15	60	65	87	222	212	173	220
上十三	1		7	8	17	39	97	312	627	701	593	433	365	326
むつ			1			13	26	89	108	75	169	166	194	298
青森市		12	21	12	14	16	22	84	130	269	437	454	708	694
合計	4	14	50	66	77	173	412	1373	1962	2014	2280	2021	2186	2290

A型 (迅速診断キットによる型別です)

<u>/_ \\\</u>		<u> </u>	<u> </u>	// <u>7 / (1/)</u>										
週 保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方					1	2	4	4	3	11	3	7	5	7
弘前	1	1		3	3	3	11	54	116	118	164	161	117	124
八戸			9	15	16	50	92	258	262	212	162	134	134	72
五所川原				1			10	33	34	33	48	61	47	78
上十三			6	2	8	20	46	100	112	126	105	120	123	110
むつ			1			11	24	71	79	40	71	53	36	56
青森市		12	20	10	12	12	19	66	98	204	163	131	135	93
合計	1	13	36	31	40	98	206	586	704	744	716	667	597	540

B型 (迅速診断キットによる型別です)

		1 / 1 -	<u> </u>	/J'J C / /										
保健所名	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方					1				5	2	3	12	6	14
弘前			2	3	3	1	1	25	31	54	117	160	263	350
八戸	2	1	8	23	18	44	142	447	566	451	387	276	198	169
五所川原					3	4	4	26	31	52	172	146	124	139
上十三	1		1	6	9	17	50	202	489	550	453	301	226	199
むつ						2	2	18	29	35	98	113	158	242
青森市			1		2	3	3	8	26	59	254	309	545	580
合計	3	1	12	32	36	71	202	726	1177	1203	1484	1317	1520	1693

年齡区分別

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
~5ケ月							1	2	3	10	6	13	13	8
~11ケ月			1		3	4	4	18	15	21	26	37	27	25
1歳			3	1	2	14	21	45	62	54	82	69	85	76
2歳			4	1	2	7	19	50	70	78	90	101	83	94
3歳		1	4		2	8	14	53	71	95	121	120	120	132
4歳		2	5	3	2	11	23	59	108	142	139	105	131	149
5歳		6	6	6	5	8	35	70	91	138	165	150	193	164
6歳		1	3	4	4	9	23	73	114	133	164	165	160	168
7歳			1	3		4	21	98	120	157	197	109	139	195
8歳			2	2		7	13	98	139	151	144	99	129	153
9歳		1	2	7	2	3	16	79	135	124	158	130	108	146
10~14歳			6	20	10	11	71	354	515	415	415	352	395	398
15~19歳	3	1	1	1	1	12	21	92	84	82	62	46	62	77
20~29歳	1		3	4	14	12	14	36	56	42	59	58	61	55
30~39歳			3	5	7	9	36	88	108	114	148	131	127	144
40~49歳			4	6	4	11	33	46	106	106	107	108	111	105
50~59歳		2	1	1	4	14	21	43	71	52	88	106	93	91
60~69歳			1	1	5	13	9	31	45	56	57	61	76	73
70~79歳				1	7	7	11	21	32	30	28	49	42	18
80歳以上					3	9	6	17	17	14	24	12	31	19

m VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況 m 2013~ 年第 m 47~ 週 $m \sim 2014~$ 年第 m 10~ 週

週	其	間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
47	H25.11.18	~ H25.11.24		クロイツフェルト・ヤコブ 病1人				
48	H25.11.25	~ H25.12.1	つつが虫病1人	急性脳炎1人				
49	H25.12.2	~ H25.12.8						
50	H25.12.9	~ H25.12.15			アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人		
51	H25.12.16	~ H25.12.22						
52	H25.12.23	~ H25.12.29						
1	H25.12.30	~ H26.1.5						
2	H26.1.6	~ H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染 症1人					
3	H26.1.13	~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20	~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27	~ H26.2.2						
6	H26.2.3	~ H26.2.9						
7	H26.2.10	~ H26.2.16				急性脳炎1人		
8	H26.2.17	~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人					
9	H26.2.24	~ H26.3.2						
10	H26.3.3	~ H26.3.9						

VII 結核(二類全数把握疾患)

2014 年第 2 週~第 10 週

単位:人

週		期間		東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
2	H26.1.6	~	H26.1.12	1	1	2			1
3	H26.1.13	~	H26.1.19	1		3	1	1	
4	H26.1.20	~	H26.1.26	1		2			
5	H26.1.27	~	H26.2.2	3	1	1		1	
6	H26.2.3	~	H26.2.9	2	4	1		1	
7	H26.2.10	~	H26.2.16		1	1	1	1	1
8	H26.2.17	~	H26.2.23	1	1		1	2	
9	H26.2.24	~	H26.3.2	2	2		1	3	
10	H26.3.3	~	H26.3.9			1	2	2	1

Ⅷ 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注:発生状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週~第8週累計)

分類	二 類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	陽管出血性大 陽菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス 症		重症熱性血小 板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーパ赤痢	ウイルス性肝 炎	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症	クロイツフェル ト・ヤコブ病
累積報告数	2930	11	54	7	1	17	54	2	1	1	24	18	3	2	9	155	2	125	31	85	5	18
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	_									
疾病名	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	後天性免疫不 全症候群		侵襲性インフ ルエンザ菌感 染症	侵襲性髄膜炎 菌感染症	侵襲性肺炎球 菌感染症	先天性風しん 症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシ ン耐性陽球菌 感染症	風しん	麻しん										
累積報告数	36	178	6	30	7	285	6	169	11	6	75	119										

青森県 (2014年第1週~3月10日16:30累計)

<u> 分類</u>	二類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	侵襲性肺炎球 菌感染症
累積報告数	52	1	1	4	1	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2014 年第 9 週 グラフの説明☞○——○は 2014 年青森県、 -は 2013 年青森県、 ×---×は 2014 年全国 (人/定点) 感染性胃腸炎 (人/定点) インフルエンザ RSウイルス感染症 8 9 10 11 12 (月) 3.00 8 9 10 11 12 (月) 30 3.00 2.00 25 2.50 2.00 20 1.50 15 1.00 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) (人/定点) 手足口病 (人/定点) 咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 1.00 $_{1.00}$ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) $_{3.00}$ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月)1.00 32 36 40 45 49 (週) 8 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (WII) 8 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (VIII) 突発性発しん (人/定点) (人/定点) ヘルパンギーナ (人/定点) 流行性耳下腺炎 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 1.00 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 0.80 0.60 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週) 2014年第9週 眼科定点把握疾患週別推移 急性出血性結膜炎 (人/定点) 流行性角結膜炎 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 2.00 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 0.80 1.00

(人/定点)

2.50

2.00

マイコプラズマ肺炎

(人/定点)

0.80

0.60

0.40

0.20

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 1.00 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月)

クラミジア肺炎

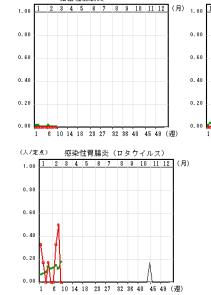
0.60 0.40 0.21 Λ Λ Λ Λ

無菌性髄膜炎

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月)

6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週)

2014年第9週 XI 基幹定点把握疾患週別推移



細菌性髄膜炎